

令和5年1月19日

新たな環境基本計画（中間まとめ）概要への意見と反映状況一覧

計画への反映欄【凡例】

...反映

...一部反映、趣旨反映

...年度別事業計画等の策定時に検討

	分野	種別	ご意見・ご要望	計画への反映	反映先	対応状況 / 備考
1	基本的事項	委員 発言	そもそもなぜ脱炭素社会を目指すのかを記載したほうがよいのではないかと。		P1 計画の基本事項	地球温暖化のメカニズム等、幅広い区民に理解してもらえよう、基本的事項を記載しました。
2	基本的事項	委員 発言	CO ₂ 排出量の棒グラフについて、総量ではなく部門別のグラフがあったほうが分かりやすいのではないかと。		P1 温室効果ガス削減目標	ご指摘を踏まえ、部門別のCO ₂ 排出量が分かるように修正しました。
3	基本的事項	委員 発言	東京都の目標は2000年比50%削減としているが、国の削減目標である2013年度比46%削減としているのはなぜかと。		P1 計画の基本事項 温室効果ガス削減目標	前計画が国の目標を基準としていること、排出係数等の数値が国から示されることから、本計画は国の目標を基準としています。
4	エネルギー	委員 発言	補助金で商店街のほとんどの街路灯がLED化し、電気代も約3分の1になった。一般家庭についても、補助制度により省エネ設備の普及が進むのではないかと。		P2 施策1 既存住宅の省エネ化・再エネ導入の支援 店舗等の省エネ化・再エネ導入の支援	既存住宅および店舗等への省エネ化・再エネ導入の支援を充実・継続します。
5	エネルギー	委員 発言	電気自動車の充電機の処分方法について示して欲しい。		P2 施策2 ゼロエミッション車の普及促進	処分方法の問題はまだ確立されておらず、東京都もこれから検討を進める状況です。区としても、今後、検討を進めていきます。
6	エネルギー	委員 発言	P P A の導入数の目標を設定してはどうか。		P3 施策5 オンサイト P P A モデルの導入	モデル事業で各種検証を行い課題を整理したのち、本格導入に向けて具体的な導入施設を検討します。
7	みどり	委員 発言	・公園の樹木について、温暖化による害虫被害が増えたが、枯れ木の伐採や植え替えが予算の都合で行われていないのではないかと。 ・街路樹や公園の樹木を熱帯系や暑さ寒さに強い樹木に変更してはどうか。		P4 施策1 特色ある公園等の整備 区民が見て豊かさを 感じられるみどりの街並みの形成の推進	・本計画は、大きな方向性を示す計画であり、具体的な取組の内容や実施年度については、予算の裏付けも含め区の年度別取組計画でお示しします。 ・練馬らしい在来種の導入などを誘導し、みどりの街並みを広げます。
8	みどり	委員 発言	「豊かさを感じられる緑化の推進」について、屋上緑化か、太陽光パネルの導入か、どちらを進めるのがよく分からなかった。		P4 施策1 区民が見て豊かさを 感じられるみどりの街並みの形成の推進	現在の区の公共施設の緑化基準では、屋上緑化を行わないと基準を達成できない状況です。今後は、緑化基準を見直し、屋上への太陽光発電設備の設置を加速化します。
9	清掃・リサイクル	委員 発言	「食品ロスの削減」「不用品等の再利用」「多様な主体との協働による環境教育・啓発の推進」について、取組の内容を具体的に記載して欲しい。		P5 施策1 食品ロスの削減 再利用の促進 P7 施策2 多様な主体との協働による環境教育・普及啓発の推進	ご指摘を踏まえ、具体的な取組内容等を記載しました。

	分野	種別	ご意見・ご要望	計画への反映	反映先	対応状況 / 備考
10	計画の推進体制	委員発言	教育現場で環境学習を行う際は、区の関係各課と個別に調整している状況なので、連携を強化するために、統括する位置付けや組織があるといい。リサイクルセンターの名称変更も検討してはどうか。		P7 施策2 リサイクルセンターを拠点とした取組の拡充	省エネ・再エネと3Rの取組は、分野ごとではなく、一体的に進め実効性を高めます。また、リサイクルセンターを拠点とする総合的な環境学習を推進します。
11	計画の推進体制	意見書	2050年の脱炭素社会の実現を担うであろう小中学生向けにパンフレットを作成することはできないか。		P7 施策2 子ども向け体験型環境学習の充実	パンフレットの作成も含め、次世代を担う子どもの環境配慮意識・行動を育むため、環境学習の充実や情報発信を工夫します。
12	計画の推進体制	意見書	学校の改築に合わせ、木材活用・太陽光発電等を進め、校舎を環境学習教材として活用することで、小中学生の意識向上や地球温暖化対策の発信につながるのではないかと。		P7 施策2 子ども向け体験型環境学習の充実	教育委員会と連携して、学校にCO2吸収量を示した樹名板の設置や、校舎に設置した太陽光発電設備の活用により、身近な環境教育の教材として活用します。
13	計画の推進体制	委員発言	区の率先した取組のうちで、効果が出たものを、他の事業者にもアピールしてはどうか。		P7 施策3 区民や事業者のニーズにこたえる情報発信	区民や事業者の行動を促すため、事業者としての区の率先した取組について情報発信します。
14	計画の推進体制	委員発言	長期的な維持費等を考えると、再エネ導入の判断が難しいと感じる人もいないか。		P7 施策3 区民や事業者のニーズにこたえる情報発信	脱炭素に関連する新たな民間サービス・製品について、区民が選択肢として検討できるよう情報発信を工夫します。省エネ化・再エネ導入にかかる費用や区等の支援メニュー、導入効果について、分かりやすく示し、設備導入を後押しします。
15	計画の推進体制	委員発言	多くの人が省エネ・再エネ設備導入に対して費用対効果に不安を感じているが、区として対応は考えているか。			
16	計画の推進体制	委員発言	デマンドレスポンスは国や都ではすでに力を入れて取り組み始めているので、2050年に向けた取組としてではなく、2030年までの取組にしてもいいのではないかと。		P7 施策3 区民や事業者のニーズにこたえる情報発信	ご指摘を踏まえ、2030年までの取組として修正しました。
17	計画の推進体制	委員発言	省エネ効果の見える化のため、アプリ等があるといいが、使われないと意味がないので、多くの人に使ってもらえる工夫が必要である。また、民間のもので、そういうアプリ等がすでにあれば情報発信して欲しい。		P7 施策3 区民や事業者のニーズにこたえる情報発信 デジタル世代に届くメディアの活用	アプリ等の作成も含め、インターネットやスマートフォン等の活用等、ターゲット層に応じた適切な媒体を活用し、情報発信を工夫します。脱炭素に関連する民間サービス・製品についても、区民が選択肢として検討できるよう情報発信を工夫します。